

(平成29年6月作成)

事務事業評価シート

(H.29)No. 5033 (H.28)No. 5033

事務事業名	小波田川流域排水管路管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	下水道維持室	日置 光昭	

会計区分	事業コード	411501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	小波田川流域排水管路管理費	
項 都市計画費	(小事業名)	
目 流域排水管路管理費	小波田川流域排水管路管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施策	5	下水道等
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
対象区域の適切な排水の確保
事業内容
小波田川流域共同排水管路 及び管路マンホールの維持管理

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管 放流水 水質分析 4回/年 ・小波田川 河川水(3箇所) 水質分析 4回/年	○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管放流水 水質分析4回/年 ・小波田川河川水(3箇所) 水質分析4回/年 ・共同排水管布設替工事 (単年度) L=46.5m(更新)

H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管放流水 水質分析4回/年・小波田川河川水(3箇所)水質分析4回/年	○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管放流水 水質分析4回/年・小波田川河川水(3箇所)水質分析4回/年	○小波田川流域共同排水管路の維持管理 ・共同排水管放流水 水質分析4回/年・小波田川河川水(3箇所)水質分析4回/年

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		195千円		18,165千円	498千円	498千円	498千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()		195		18,165	498	498	498
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.16人		0.38人	0.16人	0.16人	0.16人
臨時職員等				0.05人			
②概算人件費	0千円	1,200千円	0千円	2,935千円	1,200千円	1,200千円	1,200千円
①+②総事業費	0千円	1,395千円	0千円	21,100千円	1,698千円	1,698千円	1,698千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)

共同排水管から小波田川へ排出される浄化槽処理水の水質を確認し、放流口から河川の水質汚濁がないよう上流、下流から定期的に採水し維持管理に努めました。生活環境の改善と公共水域の水質の保全に貢献しています。また、平成29年度では過去の調査で判明した共同配水管管路(φ400)の損傷部L=46.5mの区間において、更新工事を実施する予定である。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】	継続(現行)
継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

今後も同様の維持管理に努めるとともに、老朽化が進む共同排水管の1部管路布設替をおこないます。生活環境の形成とともに公共水域の水質保全の為、継続が必要。

6. 事務事業の取組に係る市の計画

--